

大名町教会NEWS

【ホームページ】 <http://www.daimyomachi-c.or.jp/>

発行責任者：中村 彰 神父

【ミサ時間】 主日：7時・9時30分 / ベトナム語(第2・第4日曜日)：14時 / 英語：16時

〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-7-7 TEL: 092-741-3687 Fax: 092-741-5107

【巡】 カトリック能古島教会 ミサ(土) 18時 〒819-0012 福岡県福岡市西区能古弁当1621-12



福岡教区年間テーマ：キリストの愛に駆り立てられて、人々と歩む教会

大名町教会年間テーマ：

すべての人にキリストの光でありなさい

Be the light of Christ to everyone

11月：死者の月

キリスト教入門講座

- ・指導司祭：中村神父
- ・日時：毎週水曜日 10時 & 19時
- ・場所：大名町教会 1F 講堂

聖書の分かち合い

- ・指導司祭：ルーカス神父
- ・日時：毎週木曜日 14時
- ・場所：大名町教会 1F 講堂

11月は、煉獄にいる魂に捧げられる月です。教会は、この世を去ったけれども、まだ天国の喜びに到達していないすべての人々を記憶しています。教会は常に、亡くなった人々のために祈ることを教えてきました。私たちカトリック教徒は、人が死ぬと、その人のそれまでの行いによって、天国に行くか地獄に行くかに分かります。天国は完全な汚れのない魂のためにあるので、すべての人間の魂が浄化され、天国に行けるようになる煉獄という浄化の場があります。亡くなった人の魂が煉獄にあるとき、その魂は無力で、自分のために祈ることはできません。生きている人の祈りだけが、その魂を解放することができます。そのため、カトリックでは11月の1ヶ月間を死者のために祈るだけでなく、1年を通して死者のためのミサを捧げています。ですから、11月の今月は亡くなった兄弟姉妹のために祈りましょう。私たちは彼らを思い起こし、彼らを私たちの生活に導いてくれた神様に感謝しましょう。

ルーカス・レック 神父

ゆるしの秘跡：通常、毎週土曜日の午前中。それ以外にも希望される方は司祭にご相談ください。

神学生と集うソフトボール大会



10月10日(スポーツの日)に福岡カトリック神学院にて神学生と集うソフトボール大会が開催されました。当初は今年4月に開催が予定されておりましたが、あいにくの雨天で延期となっていました。

今回はそのリベンジマッチということで福岡地区から神父様方、信徒の皆様、大神学生、コレジオ生が約60人集まり、皆で白球を追いかけ、汗を流しました。

準備体操をした後に、小教区別に3チームに分かれ、各チームに大神学生・コレジオ生が加わり試合が始まりました。老若男女、能力関係なく、同じキリストを信じる者同士、笑顔でプレーしている姿が見られ清々しい平和な教会を感じました。ファインプレー時の相手チームからの拍手。エラー時のチームメイトからの励ましの声かけ。どんなことがあっても責めることなく、思いやりを持ってその瞬間を過ごしていたように思います。

開催に関わってくださった信徒協の方々や神学生、昼食を準備してくださったシスター方や有志の方々、共に汗を流したチームメイト本当にありがとうございました。

新「ミサ次第」へ向けて

【開祭】司「主は皆さんとともに」 会「また**あなた**とともに」、

会「**兄弟姉妹**のみなさんに告白します」

司「主よ(キリスト)、**いつくしみを**」 会「主よ(キリスト)、**いつくしみを私たちに**」

【ことばの典礼】 朗「神のみことば」 — 「**神に感謝**」

【感謝の典礼】

— 「**聖なる 聖なる 聖なる神、すべてを治める神なる主。主の栄光は天地に満つ。**

天には神にホザンナ 主の名によって来られるかたに賛美 天には神にホザンナ。」

会「神の栄光と賛美のため、また**わたしたちと全教会のために、あなたの手を通して**
おさげするいけにえを、**神が受け入れてくださいますように。」**

司「心を込めて」 会「**神を仰ぎ**」 司「賛美と感謝を捧げましょう」

会「**それは尊い大切な務めです。」**

司「信仰の神秘」

会「**主よ あなたの死を告げ知らせ、復活をほめたたえます。再び来られるときまで。」**

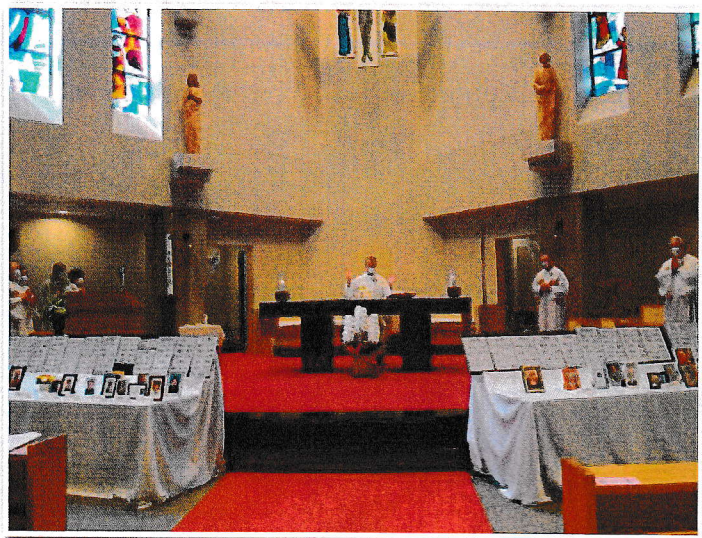
司「～来られるのを待ち望んでいます。」 会「**国と力と栄光は、永遠にあなたのもの。」**

— 「**世の罪を取り除く神の小羊 いつくしみをわたしたちに。 × 2**

世の罪を取り除く神の小羊、平和をわたしたちに。」

司「～神の小羊の食卓に招かれた人は幸い。」 会「**主よ わたしはあなたをお迎えする
にふさわしい者ではありません。おことばをいただくだけで救われます。」**

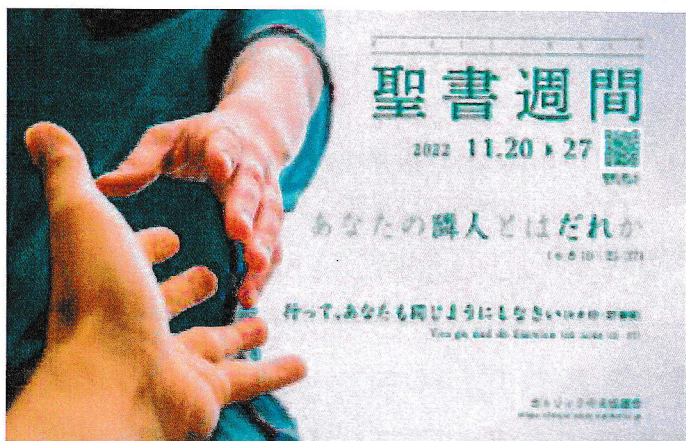
聖モニカ祭



8月27日(土)に女性の守護聖人を祝う聖モニカ祭と追悼ミサが大聖堂で開催されました。追悼者218名、列席者は150名でした。今年は子供さんと一緒にお見えのご家族も多く、中村神父様の主司式により、5名の司祭と共同司式で感謝ミサと追悼式が厳かに執り行われました。家族、友人だけでなくそこに集った皆で祈る一体感に喜びを感じながら、祈りが白い雲となって天に昇っていくような感動に包まれた素晴らしい式となりました。3年振りに大聖堂で追悼できましたことに感謝いたします。

カタリーナ 土肥 泰子

✦聖書週間から聖書習慣へ✦



今年も聖書週間の季節になりました。どうぞこの機会に、日常ではあまり触れることのない聖書の世界に積極的に触れてみて下さい。今や書籍に限らず、アニメやYouTubeをはじめ様々な媒体を通して聖書の世界イエスご自身を知る事は可能です。みことばであるイエスは、あなたを招いておられます！

期 間

11月20日 ~ 11月27日

テーマ

あなたの隣人とはだれか

<10月の現勢>

【転出】

マリア・マグダレナ 小川 智子

【転入】

マリア 筒井 沙也加
幼きテレジア 赤崎 いづみ
ビンセンシオ・パウロ 赤崎 誠治
マリア 郡 直子
マリア 上野 洋子

【結婚】

ペトロ 長江 友則
香田 莉奈

【帰天】

ヨハネ 土生 正

★ 10月の宣教司牧評議会 ★

【検討事項】

1. 宣教司牧方針を受けて、共同体の目標について
→アンケート案：日程、集計、結果。目標審議のスケジュール作成。
11月13日の評議会にて大名町教会としての目標を審議。
2. コロナ感染防止対策の見直しについて
→①ソーシャルディスタンステープの解除。
②高齢者、足の不自由な方向けの着席場所を変更。
③ミサ終了後の会衆退堂アナウンスの中止。
④聖歌：聖歌隊で内容検討の上歌う。
3. 典礼委員会での検討結果について
→①クリスマスミサ時間。
24日(土)18時・20時・22時(アベイヤ司教様司式)、25日(日)7時、9時半。
②クリスマス飾りつけ。
11月27日(日)ミサ後実施
③お知らせの説明・周知：今まで通り主任司祭が行う。
④新ミサ典礼練習：10月29日(日)～11月20日(日)迄。
4. エントランスルームの活用状況について
→アベイヤ司教様とサンパウロ徳田ブラザーとの話し合いの上、方向性などを検討予定。
5. ウクライナ支援バザーについて
→教会学校と女性の会で合同計画、日程：11月20日。
支援物資のお願い、随時呼びかけ、信徒会館にて保管。
教会学校子どもたちのバザー品作成実施。
6. 教会掃除の区割りについて
→現在掃除をしてくださる方が少なく区割りの検討。
高齢化、ミサに与る信者の減少、掃除の時間、場所、方法不明のためガイダンスの必要あり。
7. 転入信徒への情報提供について
→タイミングに合わせて随時紹介、声かけを積極的に行う。
将来的には、チェックシートなどの作成を検討。

～ ♪ み言葉に生きる ♪ ～

聖書週間が始まる。み言葉の奥深さは今も良く理解できない。神の教えは永遠とわたしたちは歌う。今も昔も変わらない人の生き様。旧約の時代、イエス様がお生まれになった新約の時代、そして現代に至るまで、人の思いは変わることのない強欲に満ちている。人類の発展は、はるか宇宙にまで及ぶ時代になったが罪深さは変わることがない。主よ、「罪深い私を憐れんでください」と祈る徴税人、私はあの徴税人のようなものではないと豪語するファリサイ人、そして道を求めてさまようイエスの教えに聞き入る群衆、たかぶるもの、へりくだるもの、神に救いを願う者、日々の生活の中で、あるいは職場、学業の中で、会議の中で、その時々、わたしたちは神の言葉を見失う。人間本来の感情をさらけ出し、地位や、実績などを豪語し、他者を顧みることなく、人間の思いに走る。何度も何度も同じ過ちを繰り返す私たち。「キリストのように考え、キリストのように話し、キリストのように行い、キリストのように愛そう」と日々神に祈る。コロナウイルスは私たち大名町信仰共同体を分裂させ、一致と交わりから遠ざけてしまったかのように思えるこの頃、心から主を待ち望む待降節、共同体が主任司祭を中心に一つになれるように、勝利の聖母に祈ります。私達共同体を一つにしてください。

フランシスコ・ザベリオ 濱崎公夫